

## 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	7	まちづくりの進め方				
取組方針	3	効果的・効率的で安定した行財政運営				
取組分野	4	財政				
施策主管部局	経営企画部					
担当課	財政課		施設マネジメント推進室	税務課	納税課	

### 1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
経常収支比率	78.1%	84.7%	77.5%	80%	80%	80%	80% 以下

### 2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

#### (1) 適正な課税

昨年度実施結果	課題
地方税法、税条例などに基づき適正な事務執行に努めた。	当初課税期間が限られており、時期的に事務が集中する。

#### (2) 市税収納率の向上

昨年度実施結果	課題
①消込処理(コンビニ・共通納税取扱データ取込含む) ②過誤納還付処理(税の重複取扱明時の還付等) ③月次処理(歳入調定額と収納額の確認) ④税総合取扱システムへの口座情報入力と通知	令和7(2025)年度の基幹系システム標準化に伴う新システムの稼働に向けて、税総合システム及び付随するシステム等の現状仕様等の把握、標準化対応を行う必要がある。

#### (3) 債務の減少

昨年度実施結果	課題
令和6(2024)年度決算時の実質公債費比率は、3年平均2.5%(単年度2.5%)であり、早期健全化基準の25.0%を大きく下回っている。	物価上昇や社会保障費の増等により、歳出額の増額が見込まれることから、プライマリーバランスを考慮した市債の借り入れを行い、歳入と歳出の均衡が保たれた持続的な財政運営を行う必要がある。

#### (4) 自主財源の確保

昨年度実施結果	課題
クラウドファンディング、企業版ふるさと納税、市資産等の広告媒体としての活用等、様々な手法により自主財源の確保に努めた。	本市の歳入の主要税目である法人市民税は、世界経済の動向や物価上昇、為替変動等の影響により変動する不安定な歳入であることから、税収以外の自主財源の確保に努める必要がある。

#### (5) 公共施設マネジメントの推進

昨年度実施結果	課題
公共施設等の劣化状況調査、市民アンケート、利用者アンケートを実施し、現状把握及び課題整理を行い、基礎資料となる公共施設白書の作成及び公共施設等総合管理計画改定案を作成した。	複合化、集約化を行う公共施設等の検討及び施設マネジメントの全般的な取組体制の確保と情報の一元管理の手法について、関係団体等との調整及び適切な手法の構築が必要である。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

### 3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 複数中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	少子高齢化による社会保障関係費の増、物価高騰や社会情勢の動向等により法人市民税の変動の可能性等があることから、納付方法の多様化により納税者の利便性を向上し、収納率の向上を図るとともに、基金の取り崩しや市債の活用等により健全な財政運営を行う。

## 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	7	まちづくりの進め方				
取組方針	3	効果的・効率的で安定した行財政運営				
取組分野	4	財政				
施策主管部局	経営企画部					
担当課	財政課	施設マネジメント推進室	税務課	納税課		

### 4. 関連する事務事業の評価

関連する事務事業のR6決算総額:	162,924,571 円
関連する事務事業のR7予算総額:	244,638,000 円

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
ふるさと納税返礼品PR推進事業	ふるさと納税制度による返礼品の拡充及びインターネットによる寄附の利用促進のためのポータルサイトを活用してふるさと寄附金をPRしていく。		現状維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな返礼品を開発していく。</li> <li>・新たなポータルサイトを通じ、みよし市にふるさと納税をしていただけるようPR媒体を増やしていく。</li> </ul>					
財政課				<p>総務省の指示通りに返礼品を定め、ふるさと納税制度を継続実施していく。 今後も引き続き、地場産品、3割以下の返礼品を新規開拓していく。</p>					
R6決算額 45,541,145 円	施策内優先度	B	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
R7予算額 58,367,000 円									
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
寄附金額	円	74,763,598	78,375,000	101,402,575	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
予算編成等事務	・当初予算編成 当初予算編成方針の作成及び通知、予算要求受付、予算査定(事務査定、部長査定、副市長査定、市長査定)、予算内示、予算書作成 ・補正予算編成 臨時会、6、9、12、3月議会にあわせ、補正予算を編成		現状維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高騰や国際情勢による海外経済の動向等により税収入は変動する可能性があるため、特定財源の歳入確保、既存事業の歳出削減など厳しい予算編成を行なう必要がある。</li> <li>・わかりやすい予算説明資料を作成する。</li> <li>・財務会計事務のデジタル化を推進する。</li> </ul>					
財政課				<p>予算編成における予算積算資料のデータ提出を徹底し、財務会計に関する事務のデジタル化を推進する。 財務会計に関する調書等について、電子決裁導入を進める。</p>					
R6決算額 8,785,781 円	施策内優先度	B	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標		
R7予算額 65,941,000 円									
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
経常収支比率	%	78.1	84.7	77.5	80.0	80.0	80.0	80.0	

## 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	7	まちづくりの進め方			
取組方針	3	効果的・効率的で安定した行財政運営			
取組分野	4	財政			
施策主管部局	経営企画部				
担当課	財政課	施設マネジメント推進室	税務課	納税課	

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
公有財産管理事業	公有財産に係る境界立会や財産の処分等を実施し、公有財産の異動状況を把握し、公共施設白書による基礎情報の管理を行う。						拡大	公有財産の管理については、今後も正確な異動情報の把握に努め、事業継続していく。現状の各施設の管理及び利用状況の情報を収集し、公共施設等総合管理計画の改定を実施していく。	
施設マネジメント推進室	固定資産台帳の適正な維持管理を行うとともに、公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づくファシリティマネジメントを推進する。							公共施設等総合管理計画の見直し及びそれに伴う個別施設計画の見直しを実施し、適正配置に向けた方針を検討する。	
R6決算額 22,458,311 円	施策内優先度		A						
R7予算額 14,782,000 円				R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績						
公共施設の劣化状況確認実施回数	回	2	2	2	2	2	2	2	

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
個人・法人市民税課税事務	【個人市民税】 毎年1月1日現在、みよし市に在住し、前年所得のある人に対し、個人住民税を課税する。						現状維持	毎年実施される税制改正や令和7年(2025)年度に実施される定額減税に対して、確実に対応して適正な課税を行う。	
税務課	【法人市民税】 みよし市内に事業所を有する法人の申告納付に基づき法人市民税を課税する。							事務手順の見直し、事務マニュアルの作成を進めることにより効率的な事務を行えるようにする。	
R6決算額 38,382,285 円	施策内優先度		B						
R7予算額 34,078,000 円				R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績						
個人住民税未申告者数	人	633	531	541	541	541	541	541	

## 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	7	まちづくりの進め方				
取組方針	3	効果的・効率的で安定した行財政運営				
取組分野	4	財政				
施策主管部局	経営企画部					
担当課	財政課	施設マネジメント推進室	税務課	納税課		

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
軽自動車税課税事務			課税誤りはあってはならないことであり、課税前に二重のデータチェックをするなど、体制を強化する。 原付バイクのご当地ナンバー取得件数の向上を図るため、当初納税通知の封筒の裏面にロゴを入れて既存ナンバー取得者へPRする。						
税務課							RPAやAI-OCR等のICTを活用することで、手書きの申請書等から自動でデータ作成、データ入力が可能となり、迅速かつ適正な課税を行うことができる。		
R6決算額 4,058,081 円	施策内優先度		B						
R7予算額 5,124,000 円				R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績						
課税誤りによる更正件数／課税件数	%	0	0	0	0	0	0	0	

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
資産税課税事務			市民の税に対する理解を深めてもらうため、今後も職員の知識の向上を図るとともに適正かつ公平な評価を実施していく。 また、法務局のオンライン登記のデータ活用を進め、令和7(2025)年度の税総合システムの標準化に向け準備を進める。						
税務課							土地家屋総覧帳簿を簿冊での公開からパソコンで表示する運用に変更した。 家屋評価についてタブレット端末での現地評価を開始した。 税総合システムの標準化に向けて登記管理システムを導入した。		
R6決算額 33,212,159 円	施策内優先度		B						
R7予算額 53,036,000 円				R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績						
審査請求・審査の申出の件数	件	1	0	0	0	0	0	0	